

八代市立中学校部活動の 地域移行に関する瓦版

第2号
(R6年12月)

第6回八代市中学校部活動改革 検討委員会を開催

令和6年12月10日(火)に、6回目となる検討委員会を開催しました。今回から、本年11月から任用しましたコーディネーターの方々をメンバーに入れて、休日における地域移行に向けた取組の一つとして提案している「拠点校部活動や合同部活動の導入」についてご意見をいただきました。

拠点校部活動

拠点校を設定し、その部活動がない他の中学校を対象に部員募集を行い、拠点校の部員として活動するもの。

合同部活動

2校以上の学校が合同で部活動を設置し、運営するもの。部員数に関係なく、一つの部として年度が替わっても活動できる。

【検討委員会で出た主なご意見】

- 吹奏楽においては、全国大会予選の大会参加規程の見直しにより、合同でコンクールへ出場できるようになり、四中、五中、千丁中の3校合同で出場した。子供たちにとって、とてもよい経験となった。
- 拠点校部活動及び合同部活動の導入に向けて、区割りを決定していく際は、各協会の意見も取り入れていくことが大切である。(※区割り…市全体を複数のブロックに分けること)
- 学校部活動や地域のよさを融合した地域クラブ活動が展開されることが望まれる。

上記の他にも、市内の高校による中学校部活動の活動場所の提供、総合型地域スポーツクラブによる文化部活動(合唱)の運営など、地域移行に関して協力的なご意見が出されました。

また、5月に各中学校へヒアリングを実施した際には、学校間に距離がある中学校の移動方法や小学生対象の「八代っ子クラブ」との連携など、地域移行を進めていく上での課題が出されました。これらのご意見は、今後の地域移行に向けた取組にいかしていきたいと思います。

コーディネーターの決定！！

地域移行を推進していくために、コーディネーターを3名任用しました。

各学校や各協会を訪問する際は、よろしくお願いします。

- ・総括コーディネーター 豊本 昌二 様
- ・運動コーディネーター 塚副 徹 様
- ・文化コーディネーター 木久山 佳子 様



地域移行に関する国の動き

令和6年8月に、「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」が設置され、改革推進期間の成果や地域クラブ活動の在り方など検討が行われております。

来春にも令和8年度以降の方向性が提示される予定となっています。

詳細が分かり次第、お知らせいたします。

今後も様々な形でお知らせを行ってまいります。皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。